

Q：入園に際し、布団は家庭での用意が必要ですか？

A：布団は貸出を行っております。敷き布団カバーと、上にかける少し大きめのタオルのみ家庭で用意して頂いています。詳しい内容は、入園のしおり①P6～をご参照ください。

Q：37.5 度を超えると保育園からお迎えの電話がくると良 く聞きますが、こむぎ保育園ではどうですか？

A：お子さまの全身の状態を診て、個別に対応させて頂いています。熱だけでなく、下痢や嘔吐の回数が多い時にもお迎えをお願いしています。園で発熱があった場合は 24 時間経過後の登園をお願いしています。(厚生労働省より通知が出されています。)

Q：保護者も参加する行事は何がありますか？

A：11 月：プレイデー(運動会)（平日・乳幼児別日開催）
7～12 月：保育参加（平日）
(令和 5 年度 実績より)
主な行事は上記の通りです。
※年度によって変更する場合がございます。

Q：駐車場はありますか。

A：大変申し訳ございませんが、駐車場はございません。お車をご利用の場合は近隣の駐車場をご利用ください。
また、園の前の道路や新小金井駅前等は公道ですので、一時的にでも駐車することはご遠慮ください。ご協力お願い致します。

Q：保育料以外に支払わなければならないものはありますか。

A：保育に必要な物品は、全て保育園でご用意させて頂いております。但し、延長保育をご利用された場合は、延長保育料を頂いております。また、年一回、保育参加にご参加を頂いており、その際、給食代を頂戴しております。

Q：土曜保育の時に必要な書類は何ですか？

A：①お父様、お母様の出勤証明書(会社からの証明書)
(ご両親が就労のために土曜保育をご希望の場合、こちらの書類をご提出下さい。)
②申請日以外の保育について
(ご両親が通院等で、お子さまをお預けになりたい場合、こちらの書類をご提出下さい。お預かりはその時間帯のみとなります。)
①,②どちらかの書類のご提出をお願いします。

Q：保育園で薬を与薬してもらう時に必要な書類は何ですか？

A：①1 回分の薬(必ず、名前が書かれた袋に入れてください)②与薬連絡票③与薬指示書④薬剤情報提供書(薬の説明書)

Q：延長保育は何歳から利用可能ですか？また、単日での利用はできますか？

A：満 1 歳以上の、歩行が完了し、完了食に移行しているお子さまからご利用できます。また単日での利用は可能となっておりますが、急に延長保育が必要になった際は、必ず園にご一報下さい。
延長保育の対象は 18：01～19：00 です。また、土曜日は延長保育を行っておりませんのでご注意下さい。金額につきましては、定期利用月額

3000 円、スポット利用 1 回 1000 円となっております。

Q：アレルギーへの対応はしていますか。

A：個別対応をしております。詳しくは園にお問合せ下さい。また、エピペンの対応は行っておりません。

Q：乳児クラスの食事形態はどうなっていますか。

A：0 歳児クラスは中期食、後期食、完了食
1 歳児クラスは完了食、幼児食 を提供しています。
(2 歳児クラスからは幼児食のみの提供です。)

お子様 1 人ひとりの発達に合わせ、クラス担任と話し合いをしながら個別に対応しています。

Q：保育士の配置人数はどうなっていますか。

A：国の基準配置人数よりもゆとりをもって保育士を配置しています。

Q：保育時間はどのように決まりますか。

A：毎年 1 回ご提出いただく就労証明書に基づき保育時間を決定しています。
基本的には就労時間＋往復の通勤時間が保育時間となります。

Q：熱中症対策はどのようにしていますか。

A：入園のしおり P1 4にも記載してある通り、近年の夏場の猛暑を踏まえ、環境省の熱中症予防サイト(<http://www.wbgt.env.go.jp>)の暑さ指数を基準に戸外の活動時間を短くしたり、中止したりすることがあります。また、通年、お子様が自由に水を飲める環境を整備しています。夏場は特に水分補

給の回数を増やすなど十分に配慮して保育を行います。尚、水分補給については、多摩府中保健所と 認可保育園の監査指導のもと、安心・安全で、衛生面でも管理しやすい水道水を使用しています。(麦茶などしか飲めないお子様は、小学校に上がる事を見据えて、ご家庭でも 水道水の飲用ができるよう、ご協力の程、お願い申し上げます。)

Q:送迎時に使用するベビーカーは日中預かって頂けますか。

A: ベビーカーのお預かりは行っていません。送迎時で使用する際は他の保護者様やお子様の邪魔にならないよう、玄関の端に畳んで置いて頂けたらと思います。

Q:縦割り保育とはなんですか。

A: 縦割り保育とは、3 歳児クラス、4 歳児クラス…と年齢でクラスを分けるのではなく、さまざまな年齢の子どもと一緒に保育することです。こむぎ保育園では 3~5 歳児が縦割り保育を行っています。異年齢の子どもと一緒に保育することから、異年齢保育または混合保育とも呼ばれることもあります。

Q:幼児クラスの縦割り保育では学年ごとの関わりもありますか。

A: 日々の生活は基本的に異年齢で過ごしていますが、年齢別の指導計画も作成しており、活動の内容に変化を持たせています。室内や戸外で遊ぶ際は学年ごとで仲良く遊んでいる姿も見受けられます。
その他にも学年ごとの様々な活動を実施しています。(外部講師による太鼓、陶芸、音楽療法や食育活動等)